

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2020

4

令和2年4月1日

No.677

Contents(主な内容)

埴町立はなわこども園が開園 … P.2～5

令和2年度埴町当初予算 …… P.6～9

埴町議会議員13人が決定 …… P.11

卒業式 …… P.12～13

旅立ちは笑顔で

埴幼稚園の卒園式が3月18日(水)に同園で行われました。4月からはなわこども園が開園し、現在の園舎では最後となった卒園式。園児たちは、先生らとの別れを惜しみながらも、最後は、思い出がたくさん詰まった園舎を笑顔で旅立ちました。(関連12・13ページ)

埜町立はなわこども園開園 木の香りが漂う 保育・教育施設が開園

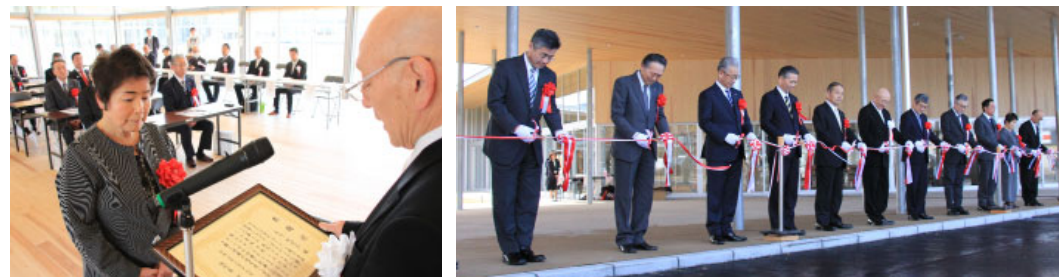
平成30年11月から材木町地内で建設工事が進められてきた幼保一体型「はなわこども園」が、令和2年2月末に完成し、木の香りが漂う保育・教育施設が誕生しました。

園舎には、県産木材がふんだんに使用されていて、柔らかな温もりに溢れ、子どもたちが快適な園生活が送れるよう、さまざまな工夫がされています。保育部・幼稚部はもちろんのこと、施設内には「ぽっぽ（子育て支援施設）」も設置され、こども園に通う園児だけではなく、幅広い世代が交流し、豊かな心を育むことができます。

いよいよ開園したはなわこども園。温かな春の日差しに包まれながら、子どもたちの新しい生活がスタートしました。

名称：埜町立はなわこども園
所在地：埜町大字埜字材木町70番地10
開園：令和2年4月1日
運営：保育部 0歳から2歳児／幼稚部 3歳から5歳児
規模：定員270人（保育部90人・幼稚部180人）
鉄骨造平屋建て
建築面積 3,570.87㎡ 延床面積 3,130.68㎡
駐車可能台数 60台

子どもたちの健やかな成長を願い はなわこども園落成式が開催



石川紀代子さんに感謝状が贈呈されました 完成を祝いテープカットが行われました

はなわこども園の完成を記念した「埴町立はなわこども園落成式」が、3月16日（月）に現地で行われました。落成式に先立ち、宮田町長、秦教育長、大縄議長ら関係者11人の手でテープカットが行われ、はなわこども園の完成を祝いました。

落成式では、はなわこども園の建設工事に尽力されたとして、エーユーエム構造設計株式会社の濱尾博文代表取締役、藤田建設工業株式会社の内藤勇雄代表取締役社長、深谷建設株式会社の深谷佳孝代表取締役、株式会社東日本設計コンサルタントの伊藤忠白河支店長、埴ライオンズクラブの松本光春会長に宮田町長から感謝状が贈呈され、また、園名の命名者として、石川紀代子さん（上石井）に感謝状と記念品が贈呈されました。その後、宮田町長があいさつを述べ、大縄議長、安達県南地方振興局長、湯座東白川地方町村会会長（棚倉町長）が来賓祝辞、エーユーエム構造設計株式会社の濱尾博文代表取締役と、共同企業体を代表して藤田建設工業株式会社の内藤勇雄代表取締役社長が設計・施工業者あいさつを述べました。閉会後は出席者らが新園舎を見学し、子どもたちの健やかな成長を願った施設の完成を祝いました。

なお、はなわこども園（保育部）は、福島県森林環境交付金事業を活用しています。施設の材料には福島県産材が使用され、また、同事業を活用し、福島県産材を使用した園児用の木製テーブルが設置されました。

Interview

いろんな体験をして、元気に生活してほしい



菊池さんご家族④（本町）と土手内さんご家族⑤（上石井）

幼保一体型になることで、自分より小さい子どもとの触れ合いが増えると思います。そういった経験を通して、小さい子どもたちの面倒を見る力や意識、自分で考える力が身に付くといいですね。また、線路沿いで危ないという声もありますが、子どもたちもそういったことを学び、ルールを守りながら自然豊かな環境の中で、のびのび元気に生活してほしいです。



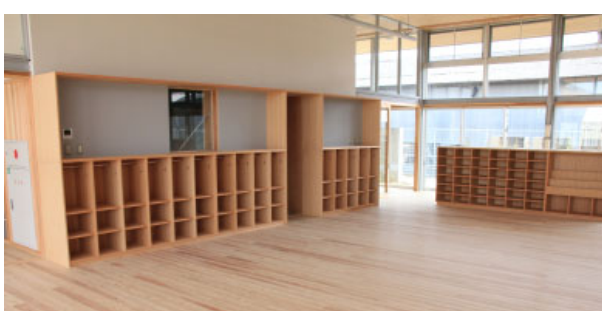
④ 0歳児

保育部の0歳児室。子どもたちの安全のために床の一部には畳が敷かれています。



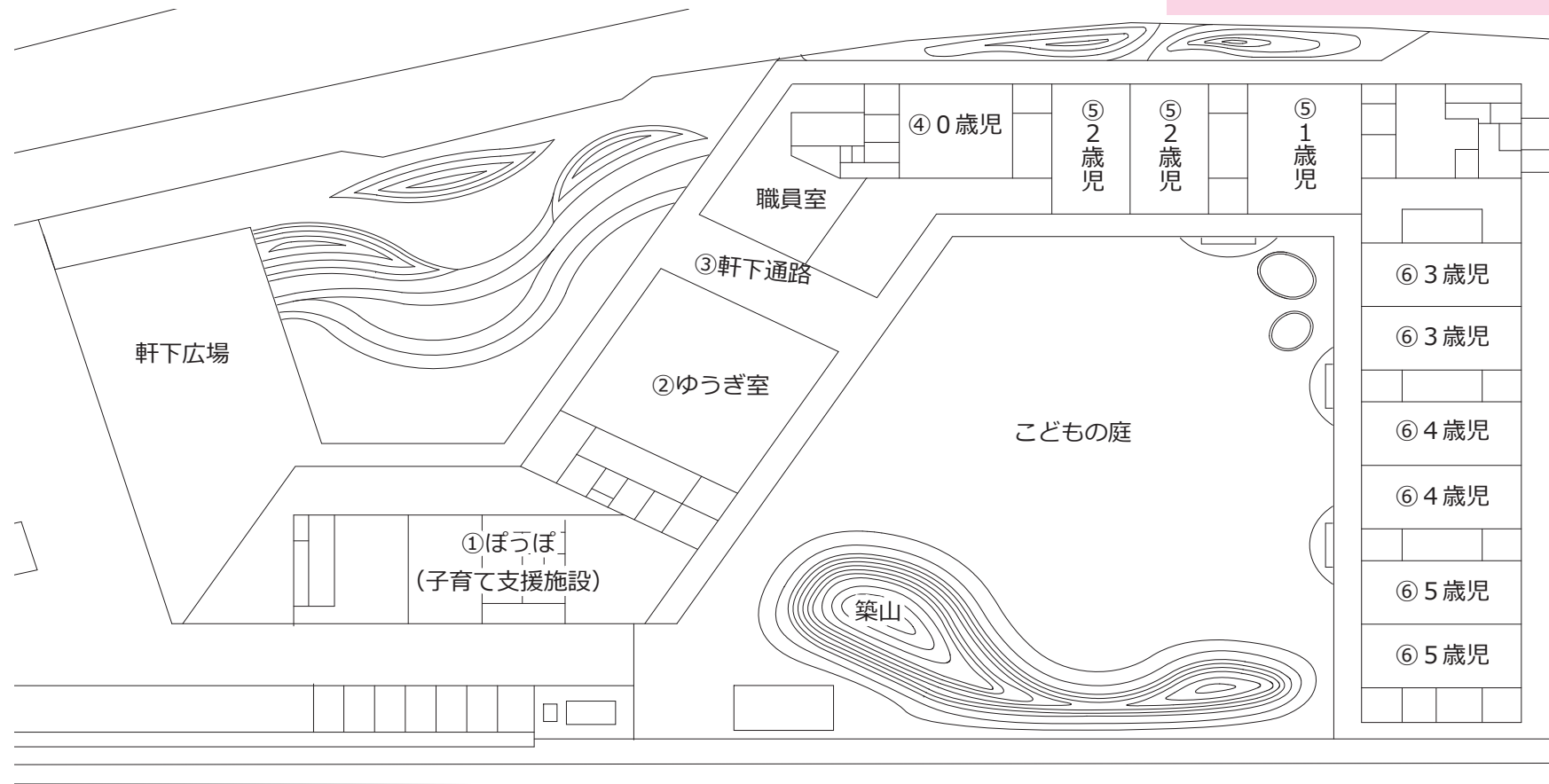
⑤ 2歳児・1歳児

保育部の2歳児室（写真④）は2部屋、1歳児室（写真⑤）は1部屋設置されました。



⑥ 3歳児・4歳児・5歳児

幼稚部の3・4・5歳児室。それぞれ2部屋ずつ設置されました。



② ゆうぎ室

ゆったりとしたスペースで、保育部のおゆうぎ会や幼稚部の生活発表会などをはじめ、多くのイベントに使用されます。

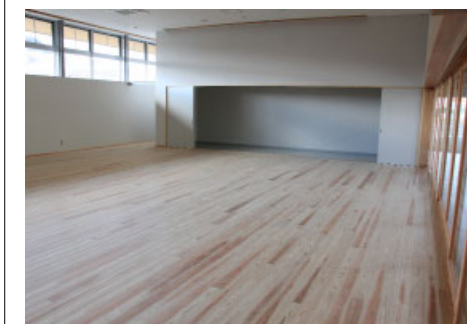


③ 軒下通路

ふんだんに使われた木材で温もりを感じることができ、柔らかな光が差し込む空間。

① ぽっぽ (子育て支援施設)

ぽっぽ (子育て支援施設) には、フリースペースや木育広場、診察室などが設置され、子育てサロンや育児・栄養相談などをはじめ、乳幼児健診などさまざまな子育て支援事業を行うことができます。



フリースペース



木育広場

主な新規事業

■ I P 告知システム通信機器等更改事業	1億4,080万円
■ 埴公民館木野反分館建設事業	5,571万円
■ 埴・笹原小学校体育館窓枠改修事業	5,138万円
■ 給食費無償化事業	3,923万円
■ 埴工業高等学校奨学資金事業	720万円

【民生費】の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
社会福祉費	3億3,630万円	△1,015万円	5.2%
児童福祉費	2億8,487万円	△2億4,284万円	4.5%
障がい者支援事業費	2億3,043万円	511万円	3.7%
老人福祉費	2億2,968万円	△3,668万円	3.7%

【総務費】の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
総務管理費	8億6,417万円	1億3,937万円	13.8%
徴税費	7,639万円	△512万円	1.2%
戸籍住民基本台帳費	4,352万円	945万円	0.7%
選挙費	1,486万円	△871万円	0.2%
監査委員費	721万円	43万円	0.1%
統計調査費	568万円	216万円	0.1%

【土木費】の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
道路橋梁費	5億1,317万円	3,802万円	8.2%
公共下水道整備費	1億5,641万円	2,346万円	2.5%
河川費	9,309万円	7,843万円	1.5%
住宅費	5,442万円	△5,064万円	0.8%
土木管理費	4,204万円	△25万円	0.7%
都市計画費	879万円	△525万円	0.1%

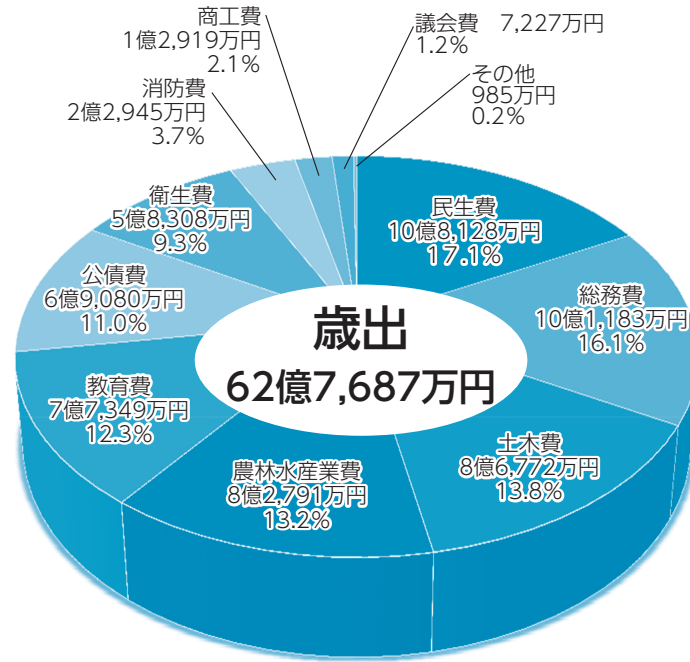
【農林水産業費】の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
林業費	3億7,868万円	2億4,427万円	6.1%
農業費	3億3,106万円	△1,849万円	5.2%
農業集落排水処理費	9,577万円	△408万円	1.5%
地積調査費	2,240万円	△1,886万円	0.4%

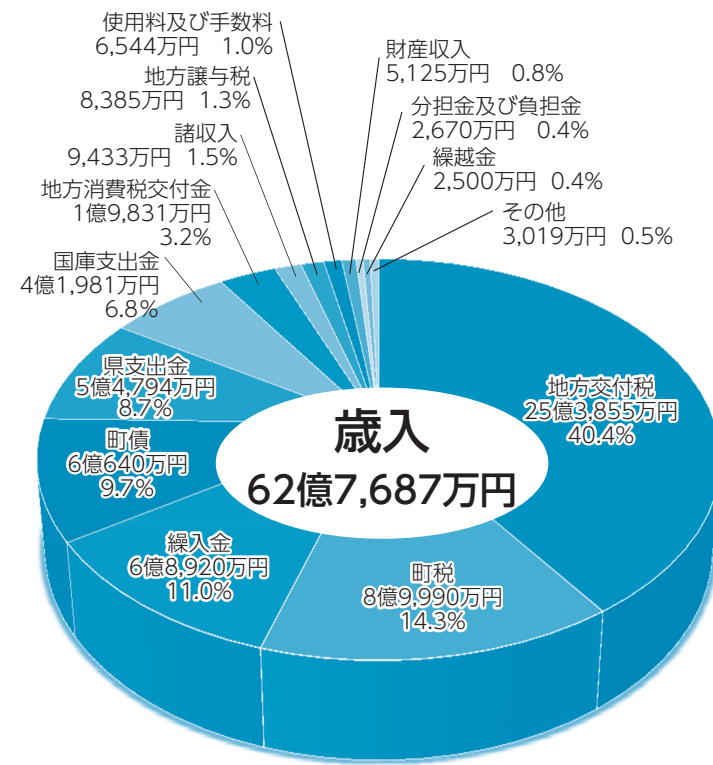
【教育費】の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
小学校費	1億5,806万円	6,860万円	2.4%
保健体育費	1億5,307万円	△6,159万円	2.4%
社会教育費	1億5,196万円	6,639万円	2.4%
教育総務費	1億3,768万円	3,309万円	2.1%
幼稚園費	1億1,018万円	1,317万円	1.9%
中学校費	6,254万円	△7,716万円	1.1%

一般会計 歳出(支出)



一般会計 歳入(収入)



2.2%の増
(一般会計・前年度比)

令和2年度の当初予算についてお知らせします。地方財政を取り巻く環境は依然として厳しい状況ですが、効率的な行政運営に努め、魅力あるまちづくりのための予算を重点配分しました。埴町における令和2年度の予算規模は、一般会計で62億7,687万円、前年度比2.2%の増、特別会計で24億5,371万円、前年度比2.16%の減となりました。

【町税】の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
固定資産税	4億4,293万円	359万円	7.0%
町民税	3億7,398万円	△1,668万円	6.0%
町たばこ税	4,065万円	△298万円	0.6%
軽自動車税	3,216万円	180万円	0.5%
入湯税	1016万円	70万円	0.2%
鉱産税	2万円	0万円	-

【その他】の内訳

項目	予算額	対前年度比較	予算に占める割合
寄附金	1,300万円	0万円	0.3%
法人事業税交付金	534万円	534万円	0.1%
環境性能割交付金	437万円	437万円	0.1%
地方特例交付金	280万円	△6万円	-
配当割交付金	268万円	0万円	-
株式等譲渡所得割交付金	76万円	24万円	-
利子割交付金	64万円	△39万円	-
交通安全対策特別交付金	60万円	5万円	-

用語解説

【一般会計と特別会計】
地方公共団体の会計には、一般会計と特別会計があります。一般会計は、全般的な経費を処理する会計。特別会計は、特定の事業を行うために、歳入(収入)・歳出(支出)を一般会計と区分して経理するための会計。

【歳入】

- 地方交付税 地方自治体の財政力に応じて国から配分されるお金。自治体間の財政格差を縮め、全国各地でも必要最低限の生活ができるようにすることが目的。
- 町税 町民税(個人・法人)、固定資産税、軽自動車税、たばこ税などが納められる税金。
- 町債 町の借金。一時的に大きな支出が必要ときや、将来、経費を負担することがふさわしい場合に決められた手続きで借りるお金。
- 国庫支出金 町が行う仕事に対し、国や県が出す補助金など。使い道はあらかじめ決められている。
- 地方消費税交付金 消費税のうち地方自治体に交付されるお金。
- 地方譲与税 国が国税として集めたお金を地方自治体に配分するもの。
- 繰入金 基金(預金)から繰り入れるお金。

【歳出】

- 民生費 主に高齢者、障がい者、子ども、ひとり親福祉などに使われるお金。
- 教育費 学校や公民館など教育施設の整備や運営に使われるお金。
- 総務費 選挙や税金の徴収、広報紙の発行など行政運営に使われるお金。
- 農林水産業費 農家の支援や用水路の整備など農業振興に使われるお金。
- 公債費 町債(借金)の返済に充てられるお金。
- 衛生費 ごみ処理や母子保健、検診などに使われるお金。
- 土木費 橋や道路などの整備に使われるお金。
- 消防費 消防施設の整備や、消防組合の負担金。
- 議会費 町議会の運営などに使われるお金。
- 商工費 町内の商工業者などの支援に使われるお金。

【性質別歳出内訳】※9ページ参照

- 補助費等 各種の補助金や負担金として使われるお金。
- 人件費 職員の給料や議員の報酬として使われるお金。
- 物件費 消費的性質をもつ経費。賃金、旅費、交際費、需用費など。
- 公債費 町債(借金)の返済に充てられるお金。
- 投資的経費 建物の建設や道路などを整備するために使われるお金。
- 繰出金 一般会計から特別会計に繰り出されるお金。
- 扶助費 福祉や医療の費用として交付されるお金。
- 維持補修費 道路、公共施設などを管理するために必要なお金。

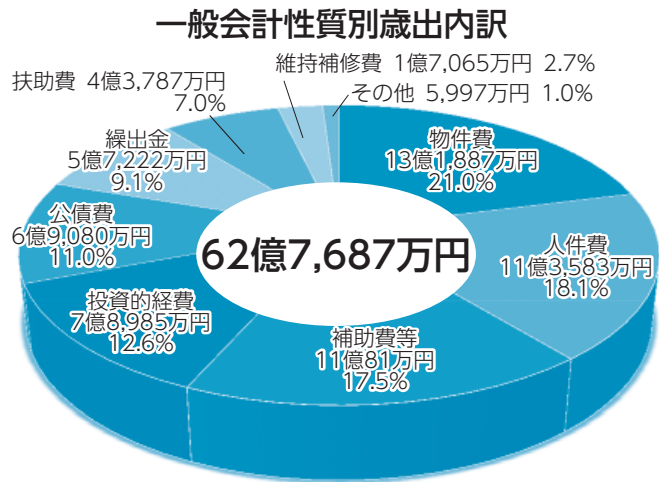
◇令和2年度当初予算

商工費

■各種補助事業
埴町観光協会等の各団体や、埴流灯大会や産業祭など町内イベント等に対して補助金を交付します。
5,218 万円

労働費

■雇用拡大奨励金
埴工業高校卒業者を中心に、新卒者の地元定着を図るため、新規雇用をする町内企業に奨励金を交付します。
300 万円



特別会計

《国民健康保険》
■保険給付事業
県から交付される交付金を財源に、療養費や高額療養費の給付を行います。
6 億 5,994 万円

■国民健康保険事業費納付金
国保財政の責任主体である県に対し、運営に必要な財源を納付金として支出します。
2 億 5,114 万円

■保険事業
国民健康保険加入者への特定健診や国民健康保険制度の普及活動を行います。
1,064 万円

《後期高齢者医療》
■後期高齢者医療広域連合納付金
後期高齢者医療制度は、75 歳以上の高齢者等が対象で、福島県後期高齢者医療広域連合が保険者です。町は、徴収した保険料と町負担分を、広域連合に納付します。
1 億 800 万円

《介護保険》
■保険給付事業
要介護者・要支援者に必要な介護サービスへの給付を行います。
9 億 1,438 万円

衛生費

■上水道事業
上水道事業会計へ補助金を交付します。
1 億 700 万円

■各種検診事業
がん検診や特定健診、健康相談会を実施します。
3,940 万円

■地域医療事業
埴厚生病院の医師確保のための運営費や第二次救急医療体制整備費等を負担します。
2,415 万円

■予防接種事業
インフルエンザや肺炎球菌などの各種予防接種を実施します。
2,052 万円

■合併浄化槽設置整備事業
下水道等の集合処理が困難な地域の居住環境向上のため、合併浄化槽を設置するものに補助金を交付します。
697 万円

消防費

■消防施設整備事業
消防施設等の整備充実に努めます。
2,030 万円

しあわせ実感のまち
はなわの実現に向けて

■地域支援事業
高齢者が住みなれた地域で、自立した生活を安心して送れるよう「地域包括支援センター」を中心に、介護予防事業等に取り組みます。
4,878 万円

特別会計の令和2年度予算額

項目	予算額	対前年度比較
◆国民健康保険	9億8,169万円	△6,420万円
◆農業集落排水処理事業	1億3,514万円	415万円
◆公共下水道事業	2億1,092万円	2,351万円
◆介護保険	10億1,476万円	△2,181万円
◆後期高齢者医療	1億1,120万円	419万円
計	24億5,371万円	△5,416万円

◇上水道事業

項目	予算額	対前年度比較
収益的収入	2億6,217万円	△633万円
収益的支出	2億5,492万円	△1,238万円
資本的収入	2,300万円	2,300万円
資本的支出	9,212万円	1,054万円

土木費

■町道新設改良事業
町道北野松岡線・町道川上東河内線等の改良を行います。
2 億 2,703 万円

■町道維持補修事業
町道の維持補修を行います。
2 億 134 万円

■公共下水道整備事業
公共下水道事業特別会計へ繰出金を支出します。
1 億 5,641 万円

■河川環境維持事業
普通河川の護岸整備等に取り組みます。
9,305 万円

■橋梁維持事業
橋梁の補修等に取り組みます。
6,800 万円

農林水産業費

■ふくしま森林再生事業
計画に基づき、森林整備・路網整備を進めます。
2 億 3,771 万円

■農業集落排水処理事業
農業集落排水処理事業特別会計へ繰出金を支出します。
9,577 万円

■水利施設整備事業
用水路や堰、農業水利施設の整備を行います。
5,515 万円

■森林環境譲与税事業
森林環境譲与税を財源とし、森林経営管理意向調査や林地台帳の整備を行います。
4,258 万円

■林道開設事業費
林業専用道路（白石沢線、広瀬薄久保線）を整備します。
4,250 万円

■地籍調査事業
国土調査法に基づく調査を行い、地籍の明確化を図ります。
2,183 万円

教育費

■埴公民館木野反分館建設事業
埴公民館木野反分館の建設工事を実施します。
5,571 万円

■埴・笹原小学校体育館窓枠改修事業
埴・笹原小学校体育館の天井窓の耐震化工事を実施します。
5,138 万円

■給食費無償化事業
子育て世帯負担軽減のため、給食費を無償化します。
3,923 万円

■放課後児童健全育成事業
共働き家庭対策のため、小学校等で学童保育を実施します。
1,556 万円

■埴工業高等学校奨学資金事業
福島県立埴工業高等学校への進学者の確保と卒業生の地元への定着を図るため、奨学資金を貸与します。
720 万円

■異文化体験研修事業
国内語学研修施設を利用して、小学5年生及び中学2年生対象に異文化体験研修を行います。
476 万円

これらの事業に取り組みます！

令和2年度の主な取り組みや新規事業などを紹介します

民生費

■国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療繰出金等
国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療の各会計に、法律で定められた町の負担分を支出します。
4 億 2,681 万円

■障がい者支援事業
障害のある方々の日常生活に必要な支援や自立した生活に必要な知識・技能を身につけるための支援に取り組みます。
1 億 7,533 万円

■児童手当支給事業
中学3年生までの子どもを持つ親に児童手当を支給します。
1 億 1,746 万円

■はなわこども園保育部運営事業
子育て支援のため、はなわこども園保育部を運営します。
1 億 1,735 千円

■こども医療、妊産婦、ひとり親医療費助成事業
18歳（高校3年生）までの子ども・妊娠5ヶ月目から出産日の翌月までの妊産婦・ひとり親への医療費を町が負担します。
3,178 万円

■重度心身障がい者医療費給付事業
重度の障がいのある方々の医療費を町が負担します。
1,417 万円

総務費

■IP告知システム通信機器等更替事業
IP告知システム運用ネットワーク機器等の更替を行います。
1 億 4,080 万円

■役場本庁舎冷暖房設備改修事業
役場本庁舎の冷暖房設備を改修します。
4,160 万円

■公共交通対策事業
バス運行事業者へ補助金を交付します。
3,600 万円

■地域おこし協力隊活動事業
地域活性化のため、地域おこし協力隊の活動を支援します。
1,239 万円

■ふるさと納税事業
ふるさと納税を推進し、寄付された方々に謝礼品を贈呈します。
760 万円

■地域振興事業交付金事業
地域で自主的に実施する事業について、交付金を支出します。
450 万円

自転車やバイクで知らない道を散策することが趣味で、こんな美しい場面に出会うこともあります



地域おこし協力隊体験記

Kanno×Iwami

昨年8月から、地域おこし協力隊として埴町に来てから約8カ月が経ちました。埴町の皆さん、こんにちは。菅野正明（かんの・まさあき）です。普段は、自分の活動の中心である自転車に乗って、埴町などの探索や新しいサイクリングロードの開拓をはじめ、地域の方との交流をしたり、台宿にある事務所ですターや広告、企画書を作ったり、DARIA関係の仕事を手伝ったりしています。

冬の期間は、路面凍結の恐れがあったので、外で自転車は乗らずに、室内トレーニングをしています。

冬期間はひたすら室内トレーニングでした

です。本当は、体脂肪率が低いので寒さに弱く、風邪をひきたくないのですが、外ではあまり走れなかったのが本音です。室内トレーニングは、主に「ローラー台」といわれる機械に、自転車をセットして漕ぎます。インターネットを使ってオンラインで自転車に乗っていました。よく分からないと思いますが、興味を持たれた方にはご説明しますので、お声かけください。室内で自転車を漕げると安全で良いですが、家の中はうるさいです。すぐに、体が熱くなり、汗だくになります。部屋は、サウ



冬期間はローラー一台に自転車をセットしてひたすらトレーニングしていました

自転車は最高のコミュニケーションツール

埴町に来て驚いたのは、自転車を買って、その魅力や楽しさを理解しようとしてくれる人たちが多いことでした。自転車は、年齢を気にせず楽しめるコミュニケーションだと感じます。シテイサイクル（通称ママチャリ）でも構いません。一緒に走って、時間を共有することが、楽しさにつながると思います。

普段の生活では、よく道の駅はなわを利用して、野菜を買って鍋をしています。いつも一人

でご飯なので、いわゆる「ぼっちめし」です。シメは、鍋にカレーを入れて、ご飯を混ぜてドライカレーにすることが習わしです。それと、インドカレーが好きなので、毎週のように白河や他の地域に行つてインド料理を食べています。

ここ最近では、有精卵の卵を温めて孵化させようと頑張っています。もう1000円も課金しています。成功すれば、タダで新鮮な卵を毎日食べられるのではと夢を見ています。



菅野正明さん（かんの・まさあき）

東京都江戸川区出身の31歳で、元プロのロードレーサー。2017年までプロチームに所属。サイクリングロードの開拓をはじめ、自転車を活用した地域活性化に取り組んでいる。

住民の代表として

新・埴町議会議員13人が決定



鈴木選挙管理委員長から当選証書を付与される菊地哲也さん

定員13人に対し、16人が立候補した埴町議会議員一般選挙は、3月22日（日）、町内各所で投票が行われ、即日投票されました。開票の結果、現職9人、新人4人が当選しました。当選者に対する当選証書付与式は、3月24日（火）に、埴農村勤労福祉会館で行われ、埴町選挙管理委員会鈴木常一委員長から当選者に当選証書が交付されました。今後4年間、町議会議員として活動する皆さんを、ご紹介いたします。（五十音順で掲載し、年齢は投票日翌日現在。敬称略）

埴町議会議員選挙結果

（得票順・敬称略）

- 当 きくち てつや 758.000票
- 当 鈴木 もとひさ 513.000票
- 当 吉田 かつのり 392.856票
- 当 七宮 ひろき 384.000票
- 当 鈴木 しげる 370.000票
- 当 吉村 もりひろ 368.000票
- 当 鈴木 たかのり 368.000票
- 当 ふじた かずお 366.000票
- 当 下重 よしと 355.000票
- 当 割貝 としかず 327.000票
- 当 よしだ ひろあき 320.143票
- 当 あおと ようぞう 315.000票
- 当 金澤 太郎 314.000票
- 次 鈴木 やすつぐ 279.000票
- 次 小林 達信 268.000票
- 次 白坂 ゆきお 151.000票



すずき しげる
鈴木 茂 (67)
無・3期目=山形=



しもじゅう よしと
下重 義人 (64)
無・2期目=上洗井=



きくち てつや
菊地 哲也 (54)
無・1期目=植田=



かなざわ たろう
金澤 太郎 (49)
無・1期目=植田=



あおと ようぞう
青砥 與藏 (65)
無・2期目=本町=



よしだ かつのり
吉田 克則 (64)
無・3期目=東河内=



ふじた かずお
藤田 一男 (73)
無・6期目=山形=



ななみや ひろき
七宮 広樹 (58)
無・2期目=上町=



すずき もとひさ
鈴木 元久 (62)
無・1期目=大藤=



すずき たかのり
鈴木 孝則 (63)
無・4期目=片貝=

選挙データ

- ・当日有権者数 7,329人
 - ・投票者数 5,914人
 - ・投票率 80.69%
- (前回比+0.75%)



わりがい としかず
割貝 壽一 (66)
無・5期目=板庭=



よしむら もりひろ
吉村 守広 (64)
無・1期目=材木町=



よしだ ひろあき
吉田 広明 (64)
無・2期目=東河内=

今日は想いを形にする大切な日——。



先生、家族、友人に伝えたい。成長した姿と最大限の感謝の気持ちを。



卒業

埴中学校・埴小学校・笹原小学校・埴幼稚園・笹原幼稚園・埴保育園
graduation photograph 2020



◆県南地区市町村の公共施設の受動喫煙防止対策実施状況（令和元年5月1日現在）

区分	本庁舎		庁舎・支所など		社会文化施設		体育施設	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
敷地内禁煙	-	-	1	5.9%	6	17.1%	4	15.4%
屋内禁煙	9	100%	14	82.4%	29	82.9%	22	84.6%
不完全分煙	-	-	2	11.8%	-	-	-	-

令和元年度公共施設の受動喫煙防止に関する実態調査より

2020年4月1日、改正健康増進法が全面施行され、受動喫煙防止対策が義務化されました。日本では、受動喫煙による年間死亡者数は、推定1万5000人と言われていると推定されています。受動喫煙は、肺がんや虚血性心疾患、乳幼児突然死症候群などさまざまな疾患と関連することが分かっています。

◆マナーからルールに

上の表をご覧ください。県南地区市町村の公共施設の受動喫煙防止対策実施状況の一覧です。県南9市町村では、本庁舎での室内禁煙が100%の状況です。埴町では、体育施設、埴町立図書館、あぶくま高原美術館が全敷地内禁煙であり、埴農村勤労福祉会館、埴町公民館、埴町防災センターは屋内禁煙となっています。

4月1日からは、企業、商業団体などの受動喫煙防止対策も強化され、喫煙はマナーからルールへと変わります。今後も、地域全体で望まない受動喫煙をなくす取り組みが必要となります。

◆禁煙するためには環境が大切

たばこ、ライターなどの喫煙グッズを捨てましょう。吸いたくなるときは、水分を摂取したり、体を動かしたりするなどの対処方法を決めておきましょう。また、禁煙補助薬や禁煙外来を活用することも有効的です。大切なのは「禁煙に挑戦する気持ち」と「禁煙しようと思っただけの気持ち」で、挫折しても何度でも挑戦することです。どこまで禁煙記録を伸ばせるかチャレンジしてみてください。

健康福祉課 健康推進係
☎(43)2115



光が丘からの挑戦

—福島県立埴工業高等学校だより— Vol.24



51人の若鷹が学び舎を巣立ち青雲へ羽ばたく

3月1日(日)に第71回卒業式を挙行しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用や国歌・校歌を歌わずに音源放送のみの対応など、例年とは違った卒業式となりましたが、電子科19人、機械科32人の計51人の卒業生が埴

工業高校を巣立っていきました。在校生を代表して出席した生徒会長の矢内翔さんが、先輩への深い感謝の気持ちと伝統継承への決意を表明した送辞の後、卒業生を代表して前生徒会長の廣木亜美さんが答辞を述べました。廣木さんの答辞は、埴工業高校での3年間の思い出と地域の皆さまや仲間への感謝、そし

廣木亜美さんの感動的な答辞



呼名される卒業生

て後輩に埴工業高校を託す思いが込められていて、とても感動的なものでした。なお、卒業式に当たっての表彰者は左のとおりです。

■校内表彰者

【成績優良賞】永山達也、山崎翔瑛、吉成雄介(機械科)【皆勤賞】小濱宇裕(電子科)、角田祐樹、永山達也、藤田皓大、古市一樹、緑川祥大、柳田太一、山崎翔瑛、吉成雄介、渡部颯真(機械科)【精勤賞】植木功亮、金澤一希、篠田南聖斗、芳賀未都、藤田琉那、湯座 稜(電子科)、高宮陽平、戸井田悠、長木恵太、生田目瑞貴、根本滯音、根本悠希、藤田颯一郎、藤田遼大、曲山允人、益子勝汰、松浦颯聖、矢部滉稀、我妻滉太(機械科)【1カ年皆勤賞】小濱宇裕、千葉亘貴、藤田琉那、湯座 稜(電子科)、高宮陽平、角田祐樹、長木恵太、永山達也、根本滯音、藤田皓大、古市一樹、益子勝汰、松浦颯聖、緑川祥大、柳田太一、山崎翔瑛、吉成雄介、矢吹翼、渡部颯真(機械科)【生徒会功労賞】植木功亮、小濱宇裕、上遠野和也、篠田南聖斗、藤田琉那、湯座 稜(電子科)、鈴木海斗、高宮陽平、戸井田悠、長木恵太、永山達也、生田目瑞貴、根本悠希、野中健太、埴 真人、廣木亜美、藤田皓大、松浦颯聖、緑川祥大、矢吹翼、矢部滉稀、吉成雄介(機械科)

■外部団体表彰者

【産業教育振興会中央会長賞】吉成雄介(機械科)【福島県産業教育振興会会長賞】小濱宇裕(電子科)、山崎翔瑛(機械科)【福島県産業教育振興会県南支会長賞】藤田琉那(電子科)、永山達也(機械科)【ジュニアマイスター顕彰】ゴールド：戸井田悠、山崎翔瑛(機械科)、シルバー：永山達也、廣木亜美、曲山允人、吉成雄介(機械科)、ブロンズ：菊池彩斗、角田祐樹、野中健太、益子勝汰、緑川祥大、柳田太一(機械科)、小濱宇裕、高橋愛斗(電子科)【危険物取扱者乙種全類取得顕彰】長木恵太、永山達也、曲山允人、山崎翔瑛(機械科)【福島県高等学校野球連盟優秀部員表彰】湯座 稜(電子科)



教室では一人一人に卒業証書を授与



担任から卒業生に最後のあいさつ

新刊案内



「マンガでわかる薬のしくみとはたらき事典」

丸山 敬/監修 (ナツメ社)

誰もがお世話になる薬。薬のしくみや働きを分かりやすく解説しています。自分や家族の健康のために読んでおきたい一冊です。

【図書館の開館・休館情報(4月)】

■開館時間 火曜日から土曜日・・・午前10時から午後7時まで
日曜日・祝日・・・午前10時から午後5時まで
■休館日 13日(月)、20日(月)、27日(月)、30日(木)



「おやさい しろくま」

柴田 ケイコ/作・絵 (PHP研究所)

●ものがたり

新鮮な野菜が大好きなしろくまは、ある日考えました。「やさいのなかにはいってみたらどんなかんじかな」。そして、トマトやキャベツ、ピーマンやレンコンに入ってみます。さて、どうなっちゃうのかな。

図書館情報

4月のテーマ

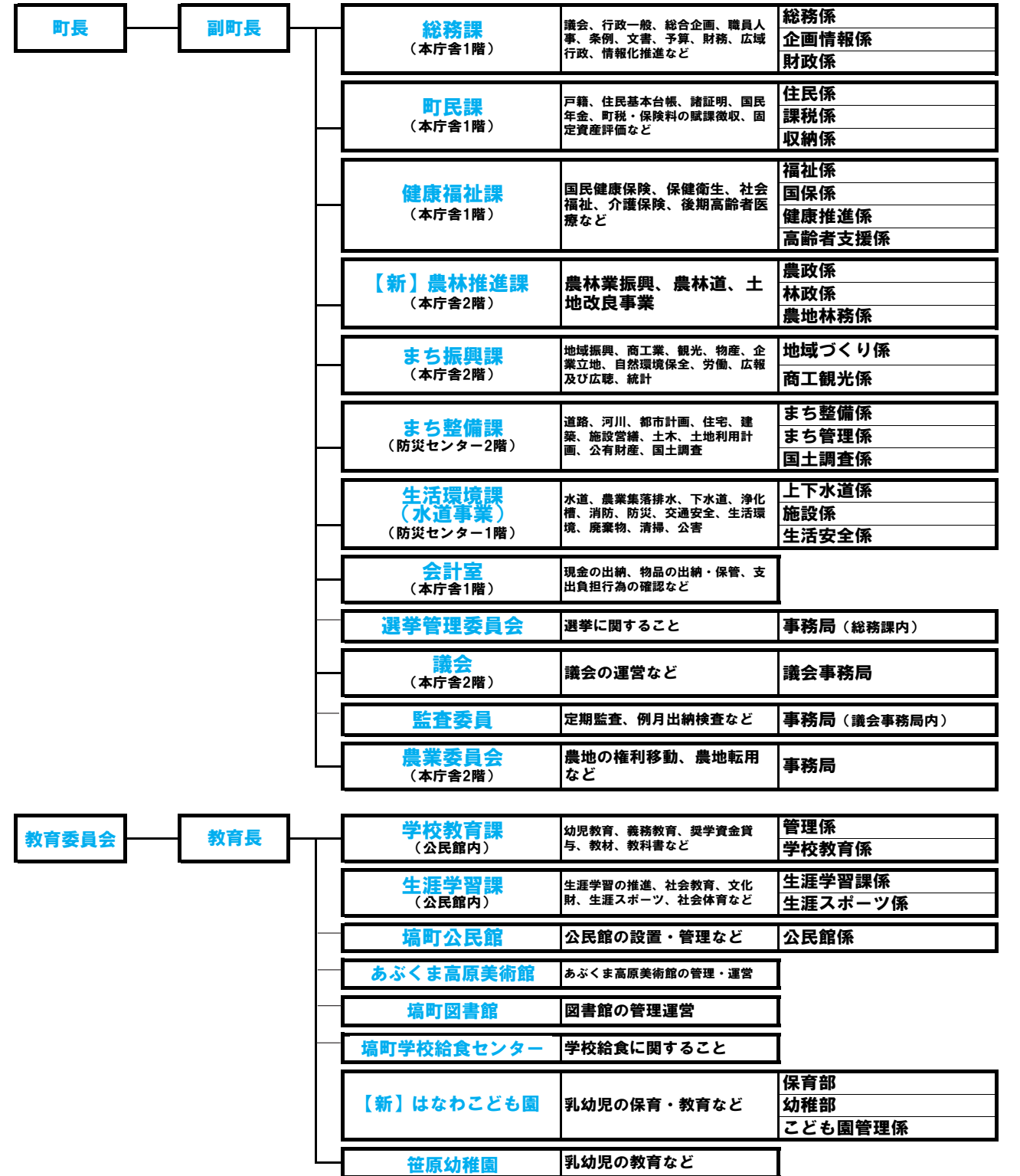
たべものの本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から二冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予約もできます。(☎4310808)

役場組織の機構改革を実施

農林推進課・はなわこども園を新設しました

町は、行政運営の効率化を図るため、令和2年度から役場組織の機構改革を実施しました（新しい組織図は以下のとおりです）。主な変更点は、従来のまち振興課とまち整備課の農林業部門について、効率的な業務運営を目指すことと、併せて地域振興、商工観光分野について業務を集約するため「農林推進課」の新設とともに、広報広聴と統計業務を総務課からまち振興課の業務としました。また、4月から開園した「はなわこども園」が設置されました。



埴町職員人事異動

■退職（旧所属）

- ▼品川亮助（埴保育園参事兼園長）
- ▼齋藤 智（給食センター所長）
- ▼木田恵子（総務課付・埴町社会福祉協議会派遣）

■異動

- ▼湯田和敬（学校教育課指導主事）
- ▼農林推進課長・江田一寛
- ▼会計管理者・星 忠吉
- ▼課長補佐相当職
- ▼はなわこども園副園長兼管理係長・鈴木康夫
- ▼学校給食センター所長・松本崇司
- ▼総務課長補佐兼農政係長・星農林推進課長補佐兼農政係長・星周児
- ▼学校教育課課長補佐兼学校教育係長・齋藤典子
- ▼総務課主幹兼総務係長・吉成真理子
- ▼会計室主幹兼会計室係長・芳賀洋子
- ▼生涯学習課主幹兼生涯学習係長・鈴木サキ子
- ▼町民課主幹・小野智史
- ▼係長相当職
- ▼総務課副主幹兼財政係長・寺内昌司
- ▼町民課副主幹兼住民係長・佐藤正剛
- ▼健康福祉課副主幹兼福祉係長・関根

宏二▼健康福祉課副主幹兼高齢者支援係長・吉成美和▼農林推進課副主幹兼林政係長・金田一徳▼農林推進課副主幹兼農地林務係長・松本浩和▼生活環境課副主幹兼生活安全係長・青砥俊之▼学校教育課副主幹兼管理係長・白石義文▼まち振興課主任主査・下重敬子▼まち振興課主任主査・海野芳洋▼農林推進課主任主査・大越伸房▼選挙管理委員会書記・総務課主任主査・増子康▼まち整備課主任主査・石川光昭▼はなわこども園主任主査保育士・松本麻子▼はなわこども園主任主査教諭・八幡昌江▼はなわこども園主任主査教諭・鈴木明子▼はなわこども園主任主査教諭・金澤幸子

主査相当職

- ▼町民課主査・藤田克也▼農林推進課主査・西野将文▼まち整備課主査・中畑 哲▼生活環境課・水道事業主査・神永 亘▼はなわこども園主査・小口 愛▼町民課主査・鈴木健生▼はなわこども園専門主任保育士・金川陽子▼はなわこども園専門主任教諭・鈴木美智子

主事相当職

- ▼総務課主任主事・金澤康平▼総務課主任主事・上妻広明▼町民課主任主事・下重恭平▼町民課主任主事・長

尾歩美▼農林推進課主任主事・菅野智子▼農林推進課主任主事・鈴木翔太▼農林推進課主事・青砥敬之▼まち整備課主任主事・田村 壮▼まち整備課主任主事・菊池淳太▼生涯学習課主任主事・松本静香▼まち振興課主任主事・鈴木裕大▼はなわこども園主任教諭・高橋美貴子▼はなわこども園主任保育士・霜重美希▼はなわこども園主任保育士・緑川静香▼はなわこども園主任保育士・金澤慶子▼はなわこども園主任教諭・藤田郁美▼はなわこども園主任保育士・小島果歩▼笹原幼稚園教諭・椎名祥子▼はなわこども園教諭（任期付）・戸井田真美▼はなわこども園保育士（任期付）・小林久子

■新採用

- ▼まち振興課主事・片野優希▼健康福祉課主事・片野里香▼生活環境課主事・大瀧裕史▼健康福祉課主事・藤田竜平▼総務課主事・金澤翔太

■再任用

- ▼生活環境課・上下水道事業専門員・益子和憲▼学校教育課専門員・品川亮助

新採用職員の紹介

総務課主事 しょうた 金澤 翔太	まち振興課主事 ゆうき 片野 優希	健康福祉課主事 たつぺい 藤田 竜平	生活環境課主事 ひろひと 大瀧 裕史	健康福祉課主事 りか 片野 里香

情報くらしの報

◆ 埴町役場の電話番号（代表）
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116
◆ 町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
◆ 町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】
総務課 43-2111
まち振興課 43-2112
町民課 43-2113
健康福祉課 43-2114
(高齢者支援係) 43-2115
地域包括支援センター 43-2224
まち整備課 43-2117
農林推進課 43-2118
生活環境課 43-2148
会計室 43-2149
埴保育園 43-0377
議会事務局 43-2150
農業委員会 43-2119
学校教育課 43-4050
生涯学習課 43-2644
公民館 43-0320
図書館 43-0808
給食センター 43-0188
東白衛生組合 43-0378

お知らせ

**固定資産の縦覧が
始まります**

町民課
固定資産の縦覧制度は、自己の土地や家屋と、ほかの固定資産の評価額を比較してその評価額が適正かどうかを確認していただくための制度です（手数料無料）。

縦覧期間

6月1日（月）まで
午前8時30分から正午
午後1時から午後5時15分
※土・日・祝日を除く

縦覧できるもの

・土地価格等縦覧帳簿
・家屋価格等縦覧帳簿

縦覧できる方

町内に所在する土地・家屋の固定資産税の納税義務者（減免や非課税、免税点未満などで税額が生じていな

い人は縦覧できません）
必要なもの
運転免許証など本人確認できるもの（代理の場合は委任状）

問い合わせ

町民課 課税係
☎（43）21113

国民年金への加入手続きはお済みですか

白河年金事務所

20歳以上60歳未満の方は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。20歳になったときや勤務先を退職（失業）されたときは、国民年金への加入手続きが必要です。（勤務先を退職（失業）された方に扶養されている配偶者も国民年金への加入手続きが必要です。）手続きは、年金手帳などの基礎年金番号が分かる書類をご用意のうえ、お住いの市町村の国民年金担当窓口でお願いします。国民年金保険料は、月額16540円です。保険料を

納めることが困難な場合は、保険料免除制度などがありますので、ご相談ください。

問い合わせ

ねんきんダイヤル
☎0570(05)1165
白河年金事務所国民年金課
☎0248(27)4161

山火事に注意しましょう

林野庁

3月から4月にかけては、空気が乾燥し、山火事が発生しやすくなります。山に入る場合は、山火事から大切な森林を守るため、火の取り扱いに十分注意するようお願いいたします。強風や乾燥注意報が出ているときには、たき火をしないようにお願いします。（令和2年全国山火事予防統一運動標語「守りたい 森と未来を 炎から」）



相談

消費生活で困りごとはありませんか

県南地方振興局

県では、借金・多重債務問題や契約トラブルなど、さまざまな消費生活相談に対応するため、弁護士による無料法律相談会を実施します。秘密は守られます。

日時

6月2日（火）
午後1時から午後5時
（午後4時からは電話相談のみ）

会場

白河合同庁舎 3階

相談方法

面接相談または電話相談で、相談時間は1人あたり30分となります。事前予約が必要となります。なお、予約受付時間は平日の午前8時30分から午後5時までです。

問い合わせ・予約
県南地方振興局
県民環境部県民生活課
☎0248(23)1548

B型肝炎特別措置法

全国B型肝炎訴訟
新潟・福島・山形事務所

集団予防接種などによるB型肝炎ウイルス感染者は、全国に40万人以上と推定されていますが、全国で特措法に基づき救済を求めて提訴した原告数は3万人程度、そのうち和解成立に至ったのは2万5千人程度にとどまっています。すべてのB型肝炎ウイルス感染者の救済を目指して、弁護士による特措法無料相談会を開催します。特措法に基づく救済や手続きの内容、弁護士への依頼の方法などを、弁護士が分かりやすく説明します。

日時・会場

【いわき市会場】
5月9日（土）
午後1時30分から午後4時
いわき市労働福祉会館

【福島市会場（会場未定）】

5月23日（土）
午後1時30分から午後4時

問い合わせ

全国B型肝炎訴訟新潟事務所
☎025(223)1130
※5月16日（土）の午前10時から正午まで、同電話番号で無料の電話相談会を開催します。

国の教育ローンのご案内

日本政策金融公庫

国の教育ローンは、家庭の経済的負担の軽減、教育の機会均等という目的のために、高校、短大、大学、大学院、専修学校、各種学校に入学または、在学する学生・生徒の保護者向けの公的金融制度です。入学時や在学中にかかる費用の融資を固定金利で利用できます。融資額や利率などの詳細は、お問い合わせください。

問い合わせ

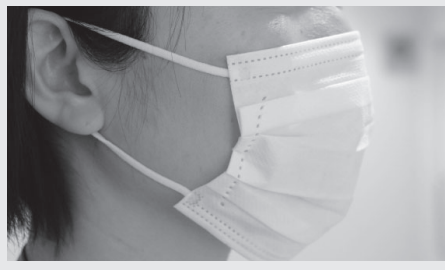
教育ローンコールセンター
☎0570(008)656

新型コロナウイルス感染症 大切なのは、日ごろからの予防です。



まずは手洗いをしましょう
外出中は、多くの人が触れた場所を自身も触れている可能性があります。外出先から戻ったあとは、流水とハンドソープなどで手を洗うか、アルコールで手指を消毒しましょう。手洗いは、手の甲や指先、爪の間、手首までしっかり洗いましょう。

咳エチケットを守りましょう
咳やくしゃみをするときに、手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着する可能性があります。咳やくしゃみをする場合は、マスクを着用し、ウイルスが飛散しないようにしましょう。マスクは鼻から下顎まで隙間ができないようにしっかり覆い、使用したマスクは、すぐにごみ箱に捨てて手を洗いましょう。



部屋の換気をしましょう
感染症を予防するためには、部屋のウイルスの量を減らすために十分な換気をすることも重要です。1時間から2時間に一度、5分から10分程度窓を大きく開け、空気の入替えをし、部屋の空気を新鮮に保ちましょう。また、密閉され換気が悪い空間などで、集団で集まることは避けましょう。

症状が見られる場合はまずは問い合わせを
新型コロナウイルス感染症は、発熱やのどの痛み、咳が1週間程度長引くことが多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。感染しても軽症であったり、治る例も多いですが、季節性のインフルエンザと比べ重症化するリスクが高いと考えられます。重度の肺炎や死亡例も確認されていますので注意しましょう。発熱などの風邪の症状が見られるときは、迷わず会社や学校を休んでください。37.5℃以上の発熱が4日以上続く場合や強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある場合は「帰国者・接触者相談センター（県南保健所）☎0248-21-8188」までご連絡ください。その他、一般的なお問い合わせは「福島県専用相談ダイヤル☎024-521-7871」までご連絡ください。

おくやみ申し上げます

2月16日から3月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
鈴木 敏文 ㊿	70歳	代官町
蓑田 茂 ㊿	64歳	台宿
星 チヨ ㊿	88歳	上石井
芳賀 敏男 ㊿	92歳	上石井
小野 ヒサ ㊿	98歳	代官町
君島スミ子 ㊿	74歳	桜木町
大竹 清 ㊿	92歳	栄町
鈴木 ヨネ ㊿	94歳	大蔵
芳賀 榮郎 ㊿	92歳	大町
本多 一男 ㊿	89歳	川上

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口にお申し出ください。

町が独自に調査した 放射線測定値を報告します

(町内35カ所)		片貝分館
埴町役場	西河内分館	折衝集会所
3/12 0.07	3/12 0.07	3/12 0.08
道の駅はなわ	堀越集会所	殿畑集会所入口
3/12 0.07	3/12 0.07	3/12 0.08
上渋井集会所	小高集会所	石堀子集会所
3/12 0.07	3/12 0.07	3/12 0.08
台宿分館	東河内分館	矢塚集会所
3/12 0.08	3/12 0.09	3/12 0.08
稲沢集会所	一本木集会所	那倉分館
3/12 0.09	3/12 0.09	3/12 0.10
上石井分館	中塚集会所	大平・大竹正藤さん宅入口
3/12 0.08	3/12 0.08	3/12 0.07
吉成運送第2倉庫前	笹原地区公民館	那倉呼石入口バス停前
3/12 0.09	3/12 0.08	3/12 0.09
伊香分館	川上四区集会所	田代権現堂
3/12 0.09	3/12 0.09	3/12 0.08
古宿屯所前	大蔵分館	田代分館
3/12 0.08	3/12 0.09	3/12 0.10
高城地区公民館	前田集会所	丸ヶ草分館
3/12 0.08	3/12 0.10	3/12 0.07
真名畑分館	木野反分館	単位： マイクロシーベルト /時間
3/12 0.08	3/12 0.08	
常豊地区公民館	湯遊ランドはなわ	地上1mで測定
3/12 0.07	3/12 0.07	

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ
日立アロカ TCS172
※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

【写真⑥】安達県南地方振興局長から章記を贈呈される木田団長⑥【写真⑦】台風19号が通過した翌日、消防団が災害ごみなどの片付けを行いました



埴町消防団が 消防庁長官表彰を受章

■台風19号での活動が評価

埴町消防団への消防庁長官表彰伝達式が、3月27日（金）に役場応接室で行われ、宮田町長立ち会いのもと、安達県南地方振興局長から、木田廣明団長へ章記（賞状）と盾が贈呈されました。

今回の表彰は、昨年10月に全国に甚大な被害をもたらした台風19号による被害に関し、危険な状況のなか、積極果敢に救助活動など

第5分団第1班（植田）の 消防屯所とポンプ自動車を更新

埴町消防団第5分団第1班（植田）への消防屯所とポンプ自動車の引き渡し式が、3月27日（金）に役場庁庭で行われました。式では、宮田町長から木田団長、鈴木和典分団長、菊池章仁班長へと鍵が引き渡され、宮田町長と木田団長があいさつを述べました。続いて鈴木和典分団長が「一日も早く機械器具などを使いこなし、町民の生命、財産を守るよう今後も努力していきます」と謝辞を述べました。



【写真】宮田町長から鍵を引き渡しされる木田団長と更新された屯所とポンプ自動車



を行い、人命の安全確保や被害の軽減に尽力されたとして表彰されました。

同席した宮田町長は「台風19号では、多くの町民から消防団に対する称賛の声が届いてきました。台風19号が最接近した当日はもちろん、翌日の道路清掃や災害ごみの片付けなどに尽力いただき感謝します」とあいさつ。続いて木田団長が「栄えある賞をいただき感謝します。日ごろの訓練のたまもので、状況に応じて適切に判断し行動することができました。今後も地域の方々への安心・安全のために頑張ります」とあいさつしました。

随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

-Vol. 365-

かたの ゆうき
片野 優希さん(上石井)

職 業：地方公務員
趣 味：和太鼓・釣り
好きな言葉：なんとかなる!!



「夢に向かって」

皆さん、こんにちは。今回、随想リレーを書かせていただくことになりました片野優希です。今回は、誠に勝手ながら、先日卒業した大学での思い出について書かせていただきました。

私が先日まで在学していたのは、郡山市にある日本大学工学部という4年制大学で、そこで情報系の分野について学び、研究を行っていました。

私がこの大学に入学した理由は、高校時代からの夢であった、公務員になりたいという思いからでした。「他の大学でも良いのでは」と思われた方もいらっしゃるかと思います。日本大学では、他の大学よりも少ない負担で公務員の講座を受けることができ、また、比較的通学しやすいことから、工学部を選択し、入学しました。

大学に入学後は、毎日の授業に遅刻せずに出席し、1、2年生のときにできるだけ多くの単位を取ることができるよう、一生懸命、勉学に励みました。2年生の秋からは、授業の合間を使って公務員の勉強を始め、週に1回の公務員講座に参加するようにしました。3年生から4年生の春ごろにかけては、公務員の勉強をしながら、ボランティア活動に参加し、現役の公務員の方々の話を通して、公務員の知識を深めていきました。

そして、4年生の夏に公務員試験を受験し、合格することができ、大学も無事に卒業することができました。今後は、夢であった公務員として努力していきたいと思えます。最後まで読んでいただきありがとうございます。

【次回は鈴木登偉さん(常世北野)です】

心温まる善意に感謝(3月分)

- エーユーエム構造設計株式会社 様
木のおもちや 約600ピース×8箱 (はなわこども園内の子育て支援施設「ぼっぼ」に寄贈いただきました)
- 芳賀モーター商会 様
3万円 (ダイハツ工業から受賞した特別賞の賞金の一部を社会福祉協議会へ寄附いただきました)
- 埴町体育協会・はなわ代官にぎわい座 様
3万円 (第4回にぎわい座 HANAWA Dikan Cup& 埴町体育協会会長杯チャリティーコンペでの寄付金を社会福祉協議会へ寄附いただきました)
- 金澤圭一 様
20万円 (故金澤義郎氏の遺志として)
- 芳賀 栄 様
3万円 (故芳賀榮郎氏の遺志として)

こんにちは赤ちゃん

2月16日から3月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住 所
白石 りおちゃん	直 輝	めぐみ	2/9	川 上
有坂 咲花ちゃん	舜	紗 希	2/14	台 宿
近藤 大心くん	偉 士	亜 希	2/28	台 宿
寺内 絃刀くん	優 太	智 佳	3/2	大 町
芳賀 美優ちゃん	正 隆	美 里	3/3	本 町



真っ赤なつつじをご覧ください

毎年、町内外から多くの観光客が訪れる「風呂山公園」。今年もつつじの開花の時期が近づいてきました。約4,000株の山つつじが赤く染まるのは4月下旬から5月初めの予定です。皆さま、ぜひお誘いあわせの上、風呂山公園のつつじをご覧ください。

■問い合わせ 埴町観光協会 ☎43-3400



●休日の当番医

4月12日(日)	東館診療所 ☎46-2312	5月3日(日)	車田病院 ☎43-1019
4月19日(日)	和田医院 ☎33-2012	5月4日(月)	おおひら整形外科クリニック ☎33-9468
4月26日(日)	大木医院 ☎33-2424	5月5日(火)	埴厚生病院 ☎43-1145
4月29日(水)	深谷クリニック ☎33-3223	5月6日(水)	木村医院 ☎46-3528

●今月の納税など

町 県 民 税 随期
国民健康保険税 随期
後期高齢者医療保険料 随期
介護保険料 随期
納 期 限 4月30日(木)

◆口座振替日は4月27日(月)です。

●町の人口 8,581人(3月1日現在)

男性 4,252人(-7) 世帯数 3,261世帯(+2)
女性 4,329人(-2) ()内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

編集後記

▼今月号では、4月から開園した「はなわこども園」などについて掲載させていただきました。県産材がふんだんに使われた木の香り漂う施設が完成しました。子どもたちにはさまざまな体験をして、のびのび元気に園生活を送ってほしいと思います。▼この度の人事異動と機構改革で広報担当を離れることになりました。担当になってから6年間。長かったような、短かったような…。この間、私もさまざまな経験をさせていただきました。取材先での出来事や皆さんとの会話、撮影した皆さんの生き生きとした表情など、その光景を鮮明に覚えています。無事に72号発行できたのも、取材にご協力いただいた皆さまのご協力のおかげであると、改めて実感しています。本当にお世話になりました。ありがとうございます。今後とも「広報はなわ」をよろしく願います。(松)



マチを好きになるアプリ



android用



ios用

広報はなわをスマートフォンへ配信中